

マニュアルボット ManuAI bot

取扱説明書は「読む」から「AIが答える」へ

[サービス説明資料 | 2025年 10月 10日]

INDEX

- 01 インTRODakション:こんなお悩みありませんか？
- 02 ManuAI Botとは
- 03 クレステックの強み/ManuAI botの強み
- 04 その他の機能
- 05 サービスのご利用料金と導入の流れ
- 06 よくある質問
- 07 企業情報 | クレステックの紹介
- 08 お問い合わせ

オフィシャルサイトやFAQサイト、マニュアル閲覧サイトなどはあるものの…
取扱説明書やサポート情報を提供する際にこんなお悩みありませんか？

お悩み - 01

取扱説明書やサポート情報に関する
問合せが多く、対応に工数がかかる

- チャットボットによるユーザーの自己解決を促進し、スタッフの対応工数削減
- AIに最適化されたナレッジを作成し、チャットボットの回答率を向上。「分かりません」の回答を最小限に

お悩み - 02

顧客体験(CX)/満足度を向上させたい。
顧客とのデジタル接点を増加させたい。

- API連携により、多彩なサービスとコネクト可能。多彩なインプット/アウトプット方法でデジタル活用を促進
- UIだけでなく、チャットアバターの性格付けなどユーザーフレンドリーなカスタマイズが可能

お悩み - 03

ユーザーの困りごとや
ニーズを把握したい

- チャットボットと取扱説明書の分析データを組み合わせ、「試して、改善」のサイクルを高速化
- ユーザーの質問内容から感情や関心度などを分析し、ニーズを多面的に見える化

お悩み - 04

RAG型チャットボットの導入を検討しているが
HTMLが作成できない、回答精度が上がらない

- AI向けに最適化されたHTMLをスムーズに作成
- AIの理解力を高めるプロンプト設計で、より自然で正確な回答を実現
- 独自の品質保証体制で回答の精度を検証・評価

40年の取扱説明書制作の経験と生成AIを活用したAIチャットボットサービス。

マニュアルボット

ManuAI bot

取扱説明書は「読む」から
「AIが答える」へ。

取扱説明書や業務マニュアル、Webサイトを活用したRAG型のAIチャットボットを採用しているため、誤回答(ハルシネーション)を抑制し、信頼性の高い情報を提供します。

ユーザーの疑問を即時解決し、ユーザートラブルの自己解決も支援。カスタマーサポート業務の負担を軽減します。



画面サンプルは取扱説明書に特化したレスポンスWebデザインHTML生成アプリケーション「[HTML Forge](#)」で生成し、HTMLにManuAI botを組み込んだものです。

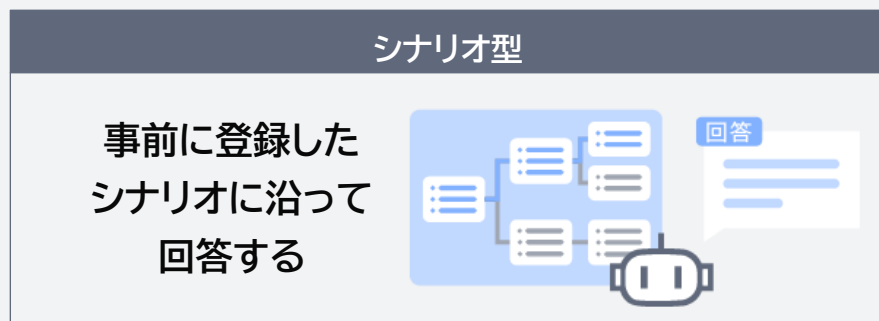
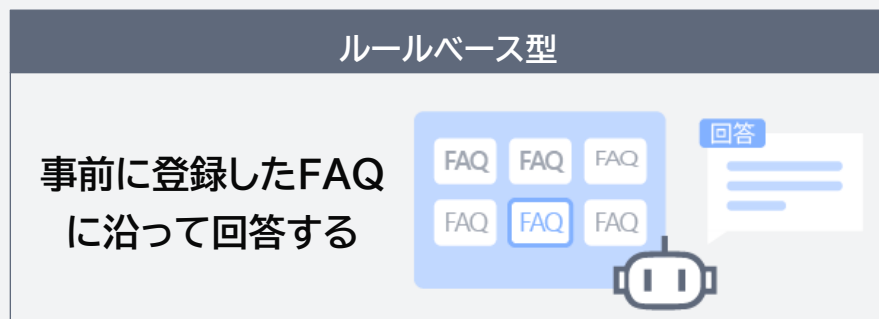
取扱説明書の「読む」「探す」をより簡素化。RAGの技術を活用し、ユーザーが求める情報を素早く、正しく提供する生成AIチャットボットサービスです。

RAGの技術を活かして、取扱説明書や業務マニュアルの情報を直接参照するため、

FAQを個別に作成する必要がありません。

ナレッジベースを検索・抽出した情報をもとにAIが適切な回答を生成するため、

FAQの作成・更新の負担を減らしながら、より柔軟な対応を実現できます。



新しい質問が増えるたびにFAQを追加し続ける必要がある



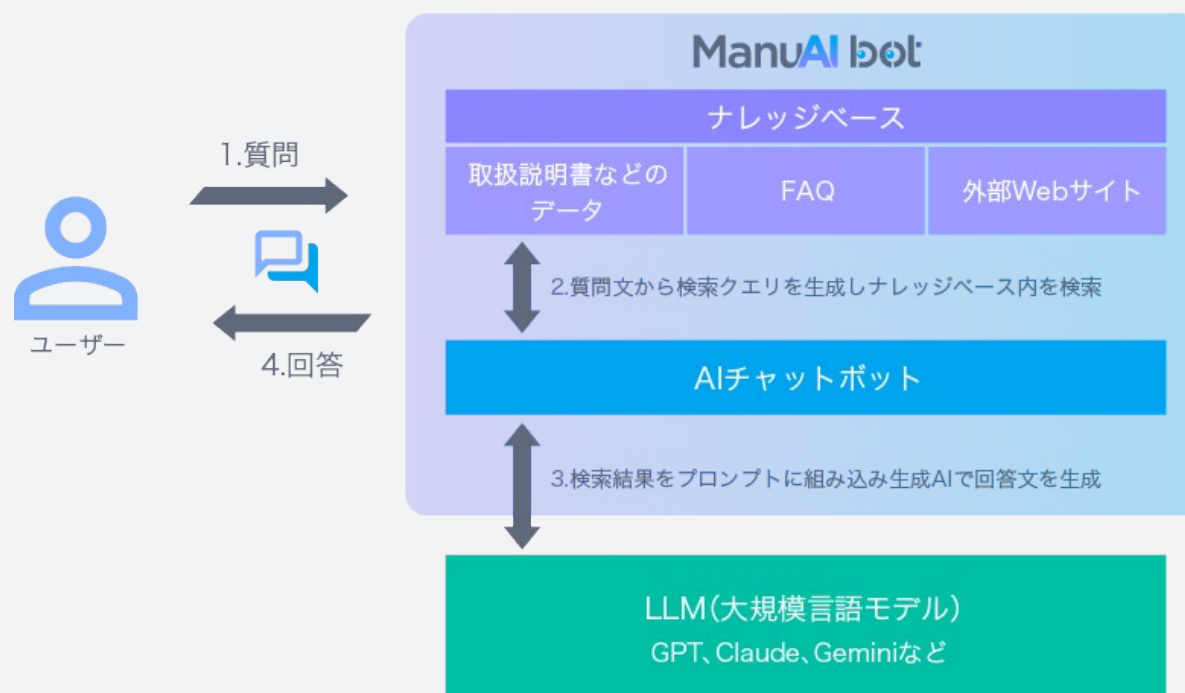
新しい質問が増えても一つずつ更新をする必要がない

RAGとは？

特定の知識に絞った検索結果をもとに、回答の生成を支援

RAG(Retrieval-Augmented Generation:検索拡張生成)とは、生成AIがより正確で信頼性の高い回答を作るための技術です。

通常の生成AIは、入力された内容からLLMの膨大な情報をもとに回答を作りますが、RAG型ではまず、信頼できるナレッジベース(取扱説明書、業務マニュアル、FAQなど)から関連する情報を取得します。その後、取得した情報と入力内容を組み合わせてAIが回答を生成するため、より正確で根拠のある回答が得られます。



特徴 - 01

多様なリソースをナレッジに活用

HTML、FAQなどの既にあるリソースの他に、回答の際に最新の情報を特定のURLからWeb検索することも可能



HTML

外部Web
サイト

FAQ

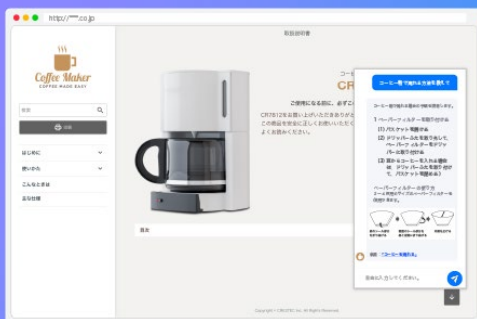


既存リソース

特徴 - 02

ナレッジベース作成

HTML Forgeで作成したHTMLの取扱説明書なら、ManuAI botとの親和性が高いナレッジベースとして活用が可能

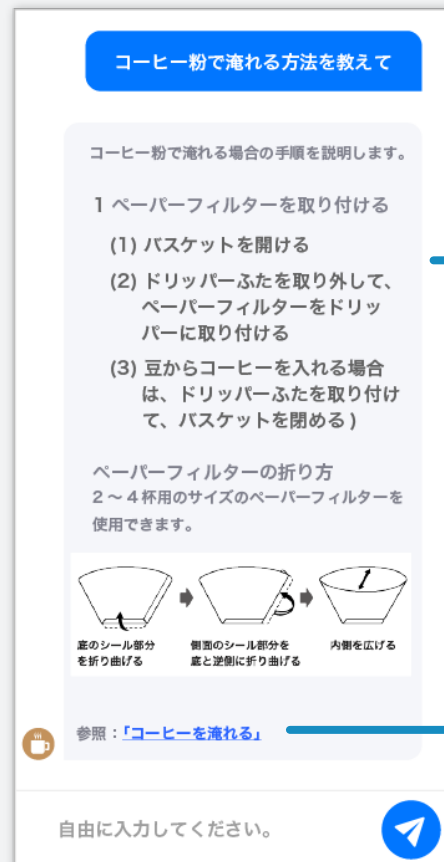


特徴 - 03

チャット画面のカスタマイズ

チャットボットの回答には画像やイラストを含め、取扱説明書のようなレイアウトで出力します。

ナレッジベースとするドキュメント等のスタイルや画像も引用して回答の生成が可能で、ブランドイメージに合わせたUIデザインのカスタマイズにも対応します。



特徴 - 04

参照元のリンク表示

回答に使用した情報の参照元のリンクを記載します。

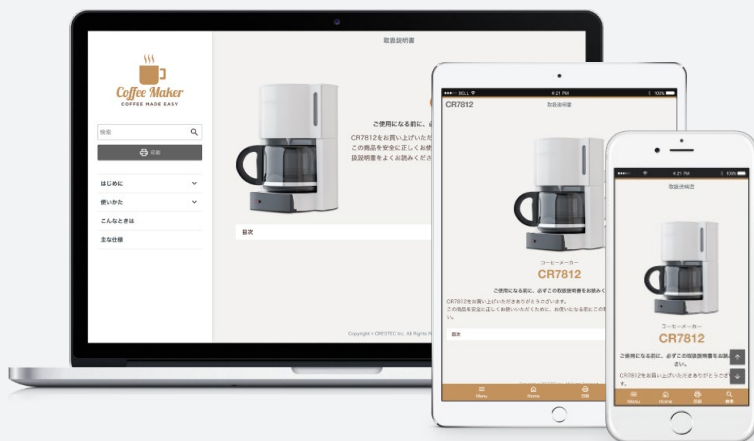
情報の正確性と信頼性を確保し、より詳細な情報(取扱説明書)を見たい場合のアクセス先を表示

既存のWebページにチャットウィンドウを埋め込むことはもちろん、
HTML ForgeでのHTML化で、より親和性の高いナレッジとして利用できます。



<https://www.crestec.co.jp/forge>

取扱説明書に特化したレスポンスWebデザインHTML生成アプリケーション。
Office 文書やPDF で提供している取扱説明書などを、さまざまなデバイスで閲覧できるレスポンス Web デザイン HTML に作り替え、リーズナブルな価格でご提供します。



滑らかな動作、シングルページ* による 素早い画面遷移

レスポンス HTML は、各デバイスで最適な表示と操作を提供します

* すべてのページが収録されているひとつの HTML で、JavaScript を用いて HTML 内の一部を差し替えてコンテンツを切り替えています。よって、Web ブラウザの挙動に縛られることのない、作り手が意図する挙動を実現できます。

開発費はいりません

ハンバーガーボタンによるスライドメニューやキーワード検索など、必要なインターフェースはすべて実装済み。現在お使いの Office 文書や PDF の各ページを乗せ換え可

プラス α で役立つサービスをご用意しています。



アナリティクスレポート

AIチャットボットの利用実績や会話ログの内容の詳細を分析し、運用しながらPDCAを回すことで、より高精度なチャットボットを実現します。定期レポートの提供が可能です。



FAQサイト作成&同時運用

チャットボットだけでなく、ユーザーの自己解決を促すFAQサイトを作成・運用し、複合的な検索環境を提供することも◎。AIチャットボットとの同時制作でコスト低減も可能です。



API連携で動作アプリを変更可

APIを活用してLINE・Slack・Discordなど、ユーザーの利用環境に合わせた対応が可能。アカウント開設サポートも！



多言語チャットボット

多言語対応により応答文を自動翻訳。世界中のユーザーに向けたサポートを実現。ナレッジベースの多言語化も支援します。

実現したい思いをカタチにします。上記メニュー以外もお気軽にご相談ください。

40年の取扱説明書制作の実績 × AI技術で、高精度なチャットボットの実装を実現。

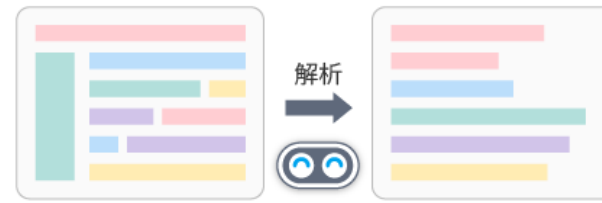
ドキュメント制作のノウハウを活かした、「正確でわかりやすい文章」を作成できることが、ManuAI botの高い回答精度を支えています。

正答率 **98** % ※当社実績

- 「人に分かりやすい文章」を書くテクニカルライティングの技術で、「AIが正しく理解しやすい構造化されたナレッジ作成」を実現
- 製品知識・技術に精通したスタッフがナレッジ作成からサポート可能
- チャットボットに特化した品質保証体制で、検証・チューニングを行い、高い回答精度を維持
- 初期導入だけでなく、運用後の最適化も支援する伴走型運用サポート



ドキュメントが非構造
AIが理解できず回答精度が不安定



ドキュメントが構造化され
回答精度が高い

ナレッジ作成から運用・分析・改善まで対応し、
ManuAI botは取扱説明書とともに成長します。



ハイブリッド型チャットボットの
構築

RAGとルールベースやシナリオ
を組み合わせることで、より精度
の高い回答を提供できます。



選べるLLM

(GPT / Claude / Gemini など)

ユーザーの用途や応答の仕方に
応じて、最適な大規模言語モデル(LLM) を選択可能。



会話ログの分析

会話ログを活用して分析し、ユー
ザーの利用傾向を可視化。
具体的な活用事例や分析可能な
指標(例:FAQのカバー率、改善
点)を整理する必要あり。



プロンプトで会話の流れや性格
をカスタマイズ

プロンプトを設定することで、口
調・言い回しを自由に調整。
「クイックリプライ」機能で、会話
の最初や途中でユーザーの意図
を選択肢で絞り込み可能



外部連携による情報取得 &外部
サービスへの組み込み

APIを利用して、さまざまな外部
システムと連携し、必要な情報を
取得・会話に反映可能。

例: Google マップ (Google Maps API)
/Google スプレッドシート (Google Sheets
API)/YouTube (YouTube Data API v3) など



アクセス制限による機密情報の
安全な活用

ナレッジの読み込みは初回構築
時のみ(Web検索を除く)。
社内専用の環境や限定アクセス
の設定が可能で、安全に運用で
きます。

ManuAI botは、規模や用途に合わせたプランをご用意しています。
初期導入から運用サポートまで、一貫したサービスを提供します。

初期構築費用

- AIチャットボットのセットアップ
(ナレッジ登録・初期設定)
- ナレッジの最適化・カスタマイズ
(必要に応じた調整)
- チャットウィンドウの設置サポート
(既存Webサイトへの組み込み支援)

+

ランニング費用 (月額)

- AIの継続的なチューニング・最適化
(回答精度の向上)
- ナレッジの追加・更新サポート
- LLM独自API利用料 ※オプション
- 利用データの分析・レポート ※オプション

- ※ ナレッジ(AIの回答に使われる学習データ)のボリュームによって初期費用は変動します。
- ※ AIエージェント数(設置するチャットボットの数)によって費用が変動します。
- ※ ユーザーが月々利用可能な上限の会話数は、利用するLLMにより異なります。会話数はクレジット形式で管理します。LLMごとに1回の会話で消費する会話クレジットが異なるため、利用可能な上限会話数も変動します。
詳しくはお問い合わせください。
- ※ 独自APIキーを取得し、利用することが可能です。

ご発注から運用開始までのフロー

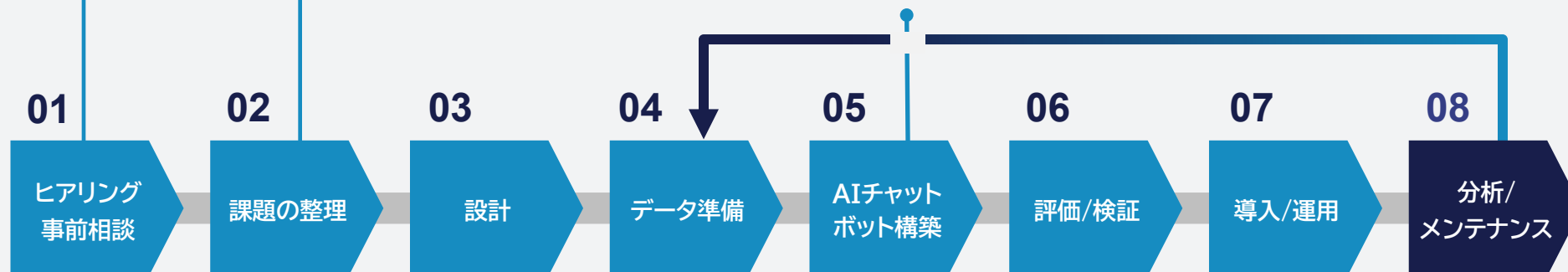
AIチャットボットの導入には、事前のデータ準備のほか、テストやチューニング、メンテナンスが必要です。クレストックでは、導入時はもちろん、導入後のメンテナンス、改善までトータル的にサポートします。

| 01&02

- ▶ どんな業務/サービスを代替するか
- ▶ 誰が主に利用するのか
- ▶ どのチャンネルに組み込むのか

| 05

- ▶ AIエンジン・チューニング
- ▶ プロンプトエディティング
- ▶ LLM/外部API連携の設定
- ▶ クイックリプライ設定



| 03

- ▶ AIチャットボットの構成
- ▶ 会話の流れの検討
- ▶ AIの“性格”の設定

| 04

- ▶ ナレッジ構築(ライティング含む)
- ▶ ルールベース登録
- ▶ RAG/ナレッジデータストア構築
- ▶ 独自WEB検索エンジン設定
- ▶ シナリオ作成

| 06

- ▶ 精度を検証の上、品質基準を超えるまで調整
- ▶ RPAでの検証効率化

| 07 & 08

- ▶ AIエンジン調整
- ▶ ログ分析
- ▶ ルールベース追加/修正
- ▶ RAGデータ調整

Q ManuAI botは、どのような企業に適していますか？

カスタマーサポートの負担を軽減したい企業、ユーザーの自己解決を促進したい企業に最適です。家電、自動車、ソフトウェア、SaaS、製造業など幅広い業界で活用できます。サービス業のお客様についても、よくある質問などのFAQ情報をお持ちの場合、お客様からの問い合わせに対応するAIチャットボットを構築可能です。

Q マニュアル以外の情報をナレッジにしたチャットボットも作成できますか？

はい、できます。マニュアルに限らず、**社内の問合せや提供サービスに関するチャットボットも制作**いたします。解決したい課題に対して最適なチャットボットをご提案します。

Q 導入までの期間はどれくらいですか？

通常、**初期導入には約2～3ヶ月必要**です。期間はナレッジベースの規模やカスタマイズの要件によって変動しますので、詳細はお問い合わせください。

Q AIチャットボットのナレッジ追加や設定変更はユーザー側でできますか？

ナレッジの追加や修正、AIのチューニング等は弊社で行います。お客様には稼働状態のAIチャットボットをご納品いたします。

Q 無料トライアルはありますか？

申し訳ございません。無料トライアルはご用意しておりません。デモやPoCに関するご相談は問合せ窓口までご連絡ください。

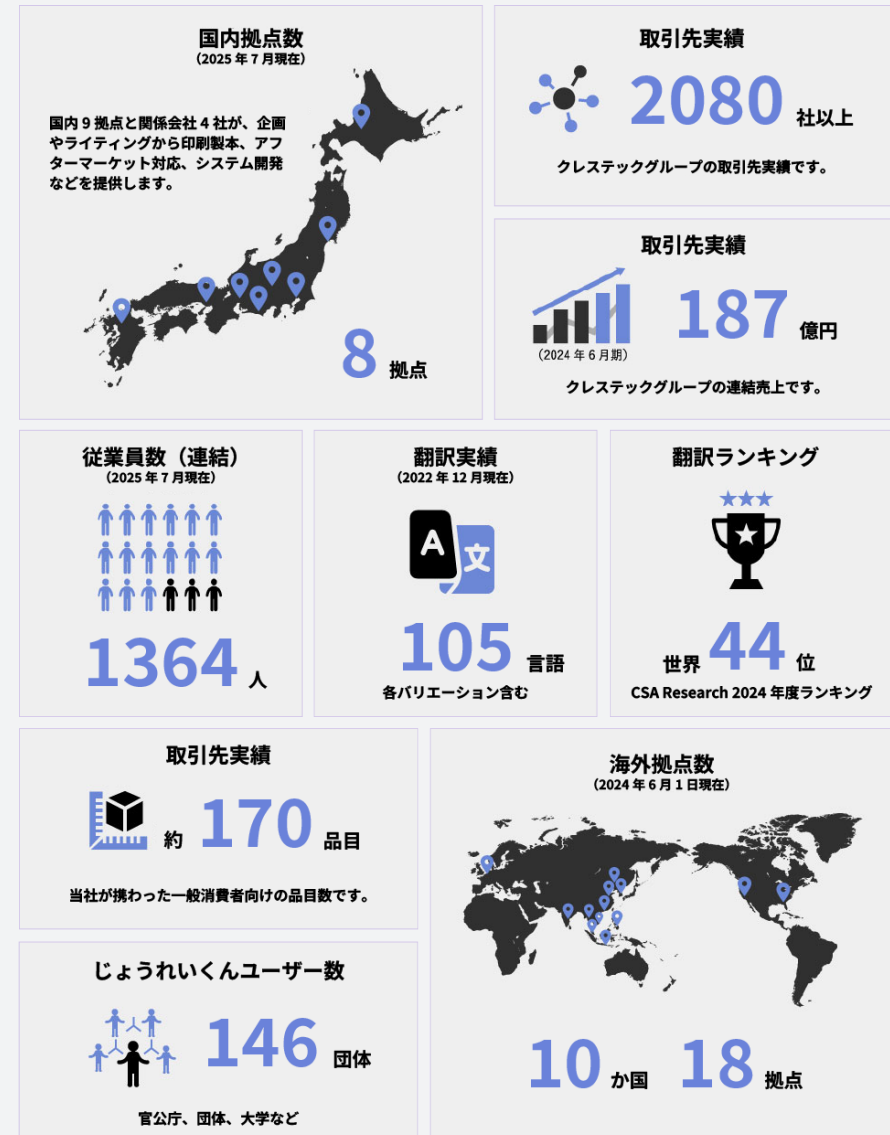
企業情報



2022年10月 本社新社屋(浜松市中央区)完成

- > 社名 株式会社クレステック
- 〒433-8104
- > 本社 静岡県浜松市中央区東三方町69
TEL:053-439-0315
- > 資本金 2億1,540万円
- > 創立 1984年(昭和59年)9月
- > 決算期 年1回(6月30日)
- > WEB <https://www.crestec.co.jp/>

数字で見るクレステック



ManuAI botについて、サービスの詳細や導入に関する
ご質問がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

- 無料相談(貴社の課題に応じた活用方法をご提案)
- デモのご案内(実際の動作をご覧ください)
- お見積もり対応(最適な費用感をご提案)

下記の**お問合せ**まで、お気軽にご相談ください。

<https://www.crestec.co.jp/manuai-bot-inquiry/>

サービスサイトはこちら。
QRでもアクセス可能→



